

広報

70

6
2009
No.665

50
開創50周年

くーたふんてお約束。

腹話術で安全を呼びかけ

▼ひのつこ保育所 交通安全指導

6月10日、町交通安全指導員の石田茂雄さん（黒坂）と人形のケンちゃん、ひのつこ保育所を訪れ、子どもたちに交通安全指導を行いました。
石田さんは見事な腹話術を披露し、子どもたちと「信号は青で渡る」、「知らない人についてはいいかない」ことを約束しました。

町の取り組みなど説明

▼自治会長会議を開きました

5月12日、平成21年度自治会長会議を町役場で開きました。

町内の自治会長と町関係者らが出席し、町の取り組みなどについて、各課からの説明が行われました。

主な説明内容について紹介します。

総務課から

▽全町一斉防災訓練について
・日時 10月4日(日) 午前9時から
・内容 避難訓練、災害対策本部への報告、消防設備点検など

▽土砂災害警戒情報について
昨年2月から、土砂災害警戒情報の気象警報が新設され

企画政策課から

▽地上デジタルテレビ放送について
平成23年7月の地上デジタル放送完全移行まで、あと2

年余りとなっています。其聴施設など、受信環境の整っていない地域へは、国やNHKが支援しています。役場企画政策課では、それらの連絡調整を行っていますので、気軽に連絡ください。

▽町営バスの利用について
現在、板井原・真住線、奥

ました。大雨警報の発令後、更に大雨が続く、土砂災害が発生する危険が高まった時に発令されます。

危険な状況と思われるときは、避難勧告・指示が出ていなくても、自主避難をお願いします。なお、避難する時は役場まで連絡ください。

渡線、菅福線と根雨宿・病院線の4路線を運行しています。利用された運賃はすべて町の収入となります。皆さんの利用をお願いします。

▽生きいき「ひの」ふれあいまつり「ジゲ自慢コーナー」
10月24・25日開催の、生きいき「ひの」ふれあいまつりの中に、「ジゲ自慢コーナー」を設けます。地域産物の即売・展示などを行いますので、ふるって参加ください。

健康福祉課から

▽新型インフルエンザについて
メキシコで発生した新型インフルエンザが、現在、国内でも発生しています。

予防には、外出時のマスク着用や、手洗い、うがいなどが効果があります。

感染が疑われる場合は、病院に行く前に、西部総合事務所福祉保健局発熱相談セン

教育委員会から

▽鵜の池マラソンについて
・日時 7月26日(日) 午前10時開会式、午前10時30分スタート

・会場 鵜の池湖畔コース
今回からコースを見直し、2・3キロコースに加え、5キロと10キロコースを新設しました。

また、DO・スポーツの協力により、招待選手として、マラソンランナー・タレントの谷川真理さんも参加します。町内の特産物などのバザーや抽選会もあります。皆さんの参加をお待ちしています。

▽町民体育祭について

・日時 9月27日(日) 午前9時から

・会場 根雨地区大会：根雨

ター(電話0859・31・5800)まで相談ください。

▽ぽかぽか教室について
介護予防教室「ぽかぽか教室」は、おおむね65歳以上で5人以上のグループを対象に、職員が向いて開いています。開催希望がありましたら、健康福祉課(電話72・0334)までお問合せください。

小学校グラウンド、黒坂地区大会：黒坂小学校グラウンド
今回は、町制50周年でもあり、子どもから高齢者まで参加しやすい種目も取り入れて行います。ふるって参加ください。

▽出前公民館について

町公民館では、各地域に向いて、講座などの活動を皆さんと一緒に気軽に学びあう機会をつくる、「出前公民館」に取り組んでいます。

内容は、出前行政講座や公民館講座など、皆さんに身近なものを考えています。詳しくは、町公民館(電話74・0212)までお問合せください。

産業振興課から

▽不法投棄防止・

環境美化運動について
ごみの不法投棄を防ぐため、県では「空き缶等の散乱の防止に関する条例」を制定し、環境美化に取り組んでいます。大型の不燃ごみなどで、放置場所が個人の所有地でも、廃棄物の不適正処理として処罰されることがあります。

町では、不法投棄の監視強化と啓発に努めますので、皆さんのご協力をお願いします。また、全町一斉クリーン作戦を、今年度は9月から11月中旬に、各自治会の都合の良い日に行っていただくことにしています。

▽ごみの分別収集について
今年度から「軟質プラスチック」の分別収集を始めました。

収集した軟質プラスチックは工場の燃料として再利用されます。地球温暖化防止や資源の有効利用のため、皆さんのご協力をお願いします。

また、各自治会などに出かけ、ごみの分別方法などにつ

いての説明会を行っています。希望の団体は、役場産業振興課（電話72・2101）までお申込みください。

▽橋の点検・修繕について
今年度、町内の15ヶ所未満の橋の点検と修繕を行います。点検は6月まで、修繕工事は点検後に行う予定です。

▽公共下水道・農業集落排水の加入促進について
公共下水道と農業集落排水については、整備が完了しました。

該当地区の皆さんには、順次接続いただいておりますが、未接続の世帯への普及に努めますので、ご理解ください。

▽合併処理浄化槽の設置について
今年度も引き続き合併処理

浄化槽設置に対する補助金を交付します。現在、要望のとりまとめを行っています。詳しくは、産業振興課（電話72・2101）までお問合せください。

未来に伝えたいまちの風景

日野町制50周年記念「日野町百景」募集中

まちでは、未来に伝えたいまちの自然・風景を撮影した写真、「日野町百景」を募集しています。百景に選ばれた作品は、50周年記念行事で展示したり、データ化して永久保存します。どなたでもふるって応募ください。

- ▼応募要領
- ①町内で、おおむね5年以内に撮影された風景写真を提出してください（加工されていないもの）※作品は、後日すべて返却します
 - ②サイズは、2L以上四切（A4）までのプリント（百景に選ばれた作品は、フィルムまたはデータを提出いただきます）
 - ③作品の裏面に、住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日を記入してください
- ▼締め切り 平成21年9月30日（水）
- ▼作品提出・問合せ 役場企画政策課（電話72・0332）

参加者募集中！

町制50周年記念 第32回中国山地日野

鵜の池

マラソン大会

7月26日（日）
午前10時30分スタート

- 場所 鵜の池湖畔（雨天決行）
- 受付 午前8時30分～午前10時
- 開会式 午前10時～
- スタート 午前10時30分～
- 特別参加 谷川真理さん（マラソンランナー・タレント）
- 参加料 一般2,000円、高校生1,000円、中学生以下およびファンラン（R）クラス500円
- ※町内の小・中学生は無料
- 申込方法 申込用紙に参加料を添えて、教育委員会または町公民館までお申込みください（申込用紙は教育委員会、町公民館にあります）
- ▽Rクラスのみ当日受付可（この場合参加料無料、参加賞なし）
- 申込期限 6月26日（金）当日消印有効
- 問合せ 町教育委員会内 鵜の池マラソン実行委員会（電話72-2107）

ごみ袋には、きちんと氏名を書きましょう

▽7月は「氏名記入強化月間」

きれいで快適な環境をつくるため、

町では、7月を「氏名記入強化月間」として、

ごみ袋に必ず氏名を書いていただく運動を行います。

氏名が書かれていないごみ袋は原則として収集しません。

皆さんのご協力をお願いします。



★カラスなどの被害には 網などで対策を

最近、カラスやネコなどの動物がごみ袋を破り、ごみが散乱していることがあります。ごみの散乱は、景観も悪く、収集作業にも時間がかかります。

根雨や黒坂の軒先収集など、露天にごみを出される人は、網（防鳥ネットなど）でごみ袋を覆って被害を防いでください。



ごみ袋を網で覆った例

★ごみの収集日に注意しましょう

祝日が多い月は、通常の可燃ごみの収集日を、全町の収集日に変更している場合があります。

各家庭に配布している「ごみ収集カレンダー」をよく確認いただき、きちんとごみを出してください。



詳しくはこちらまでお問合せください
役場産業振興課 生活環境係（電話 72 - 2101）

■全国広報コンクール 広報写真の部で入選



昨年の県カヌー選手権で優勝した加藤哲平選手（岐阜県）をとらえた写真

全国の自治体が発行した広報紙を審査する、平成21年全国広報コンクールが、5月に行われました。その結果、広報写真の部（一枚写真）に出品した「広報ひの平成20年5月号」の表紙（右写真）が入選しました。

「広報ひの」は、これからも、現場の空気が伝わるような「生きた写真」を心がけていきます。今後とも取材へのご協力をよろしくお願いします。

免許取り消し期間が最長 10 年に 飲酒運転などの行政処分が強化

6月から、道路交通法の一部改正により、危険運転致死傷や酒酔い運転などによる免許取消処分の欠格期間（取消後、免許を再取得できない期間）が、最長5年から10年に延長されました。また、酒気帯び運転の行政処分点数も引き上げられました。



「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」の徹底を。

▼行政処分強化の概要 酒酔い運転

改正前（～5月まで）	→	現在（6月から）
免許取消（欠格期間2年）		免許取消（欠格期間3年）
さらに一方的な不注意で死亡事故を起こすと欠格期間5年		さらに一方的な不注意で死亡事故を起こすと欠格期間7年
ひき逃げを伴う場合は欠格期間5年		ひき逃げを伴う場合は欠格期間10年

酒気帯び運転（呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.25ミリグラム以上）

改正前（～5月まで）	→	現在（6月から）
免許停止（90日間）		免許取消（欠格期間2年）
さらに一方的な不注意で死亡事故を起こすと免許取消（欠格期間2年）		さらに一方的な不注意で死亡事故を起こすと欠格期間5年
ひき逃げを伴う場合は欠格期間5年		ひき逃げを伴う場合は欠格期間10年

酒気帯び運転（呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.15ミリグラム以上、0.25ミリグラム未満）

改正前（～5月まで）	→	現在（6月から）
免許停止（30日間）		免許停止（90日間）
さらに一方的な不注意で人身事故を起こすと停止期間60日		さらに一方的な不注意で人身事故を起こすと免許取消（欠格期間1年）
ひき逃げを伴う場合は免許取消（欠格期間2年）		ひき逃げを伴う場合は免許取消（欠格期間6年）

まちの話題

偉人の業績知って

生田長江紹介看板を設置

明治から昭和初期に活躍した、貝原出身の文芸評論家、生田長江を紹介する看板が、山村開発センター前に設置されました。

これは、町内外の人に長江のことを知ってもらおうと、生田長江顕彰会白つじの会（河中信孝会長）が企画したもの。設置は町シルバー人材センターに依頼し、根雨駅からも見える位置に建てられました。

5月14日に行われた除幕式で、河中会長は「皆さんの力で立派な看板ができました。町の文化活動がますます発展するようお願いいたします」と喜びを語りました。



町内の長江ゆかりの地などを紹介

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで（電話72-0332）



元気なアユに興味津々

大きくなれと声かけて

保育所アユ放流

6月からのアユ漁解禁に先駆け、町水産振興連合会（生田正明会長）主催の、ひのっこ保育所年長児22人によるアユ放流が、5月15日、黒坂カワコふれあい公園で行われました。

はじめに、連合会の生田会長が、「今日は皆さんに、7ヶ月くらいのお大きさに育てた稚アユを放流してもらいます。7月には、保育所プールでのアユつかみを計画していますので、楽しみにしてください」とあいさつ。園児らは、バケツに入った稚アユを川岸から一斉に放流、「元気に大きくなつてね」などと声をかけながら見守っていました。

見事な出来栄に感心

町さつきまつり

サツキや盆栽の愛好者が丹精して育てた作品が一堂に展示される、町制50周年記念第37回日野町さつきまつり（同実行委員会主催）が、5月26日から28日までの3日間、山村開発センターで開かれました。

会場には、色とりどりに花開いたサツキ、見事な枝ぶりの盆栽などが並び、来場者は出来栄に感心しながら眺めていました。

また、サツキや山野草が当たる抽選会や、サツキの育て方の講習会も行われるなど趣向が凝らされ、来場者にも好評でした。

■受賞者（最優秀賞のみ掲載）さつきの部Ⅱ（銘木の部）中田将さん（金持）盆栽の部Ⅱ塚本正夫さん（舟場）



作品に見入る来場者

ようこそ日野町へ

ジュリアンさん歓迎会

春から日野町に赴任した、ALT（英語指導助手）のジュリアン・フォニーさん（アメリカ出身）を温かく迎えようと、日野国際交流協会（小谷博徳会長）の会員らによる歓迎会が、5月26日、開発センターで開かれました。

集まったのは、ジュリアンさんと会員ら合わせて17人。

ジュリアンさんは、「日野町は静かなとてもいい所で、英会話を教えている子どもたちもいろいろとばかり。今日は招いていただいていたうれしい」とあいさつし、お互いに日本のことやアメリカのことなど質問しながら交流を深めていました。



ジュリアンさん（写真奥）を囲んで和やかなひととき

旧日野町青年の家を利用して設立された真住公民館（山川茂樹館長）の玄關に、5月31日、看板が設置されました。

これは、公民館設立1周年を記念して作られたもので、生田哲也さん（三土）がヒノキを加工し、町が筆を入れた手作り。

山川館長は、「公民館を設立してからの1年間、真住地区の文化祭、運動会やほかば教室などの事業を行ってきました。今後も地域の拠点として活用していきたい」と抱負を語りました。

真住公民館看板取り付け

これから地域の拠点に



町長を迎え取り付け作業

町文化展

140点の力作を展示

町内の文化団体による作品を一同に展示する、町文化団体連絡協議会（植木正枝会長）主催の、町制50周年記念第6回日野町文化展が、6月6日から9日までの4日間、山村開発センターで開かれ、多くの入場者でにぎわいました。

今回は、水墨画や書道、ちぎり絵、写真、陶芸、石こけしなどの各グループの展示に加え、特別参加の個人の絵画など、計140点余りの力作が展示されました。

訪れた人たちは、見事な出来栄に感心しながら見入り、出品者に見どころを尋ねたりしていました。



見事な書や絵画、陶芸などが並ぶ

金管楽器のハーモニー

サロンコンサート

6月6日、町制50周年記念第7回サロンコンサート「歌え金管五重奏」が、町文化センターで開かれました。

今回は、中国電力吹奏楽団から、トランペットやホルンなどの金管楽器を演奏する、BrassCatsの5人のメンバーが出演。ジャズやシャンソンなどの、なじみ深い曲を披露しました。

客席には多くの観客が詰め掛け、金管楽器だけの珍しい編成での演奏に、静かに聞き入っていました。

また、日野中学校吹奏楽部も特別出演し、数曲を合同で演奏、大きな拍手が送られました。



日野中吹奏楽部と迫力の演奏を聞かせる

滝山振興に役立てて

黒坂地区商工振興会が寄付

町制50周年を記念し、6月8日、黒坂地区商工振興会（長尾敏久会長）が、日野町へ55万円を寄付しました。

町では、いただいた寄付を、滝山公園への植樹など、滝山の観光振興に使うこととしています。

木の温もり生かして

木のおもちゃづくり教室

6月5日、小学6年生を対象に、木のおもちゃづくり出前教室が、根雨小学校で開かれました。

組み木作家の小黒三郎さん（倉敷市）を講師に、動物の親子をテーマにした組み木のデザインと製作を行いました。



小黒さん（右）からデザインのアドバイス

出来上がった児童の作品は、6月末まで図書館で展示しています

水道事業のサービス向上を

▽町上下水道事業運営審議会が答申

町では、住民の声を反映させながら、上下水道事業の将来にわたり、安定・自立した財政運営を進めるため、日野町上下水道事業運営審議会（長尾宏道会長）へ、昨年12月に諮問しました。

このたび、審議会から上水道の運営についての答申がありましたので、その内容をお知らせします。



答申内容を読み上げる長尾会長

町財政などを考慮し
審議を重ねる

町内在住の8人の委員で構成された審議会では、国内の経済状況や、町の財政推計など、水道事業を取り巻く経営環境を考えながら審議を重ね、5月26日、景山町長へ答申しました。

▽答申内容（要旨）
水道事業の経営健全化の

ためには、水道料金の改定は必要な状況だと思われるが、景気の低迷や少子高齢化などの昨今の状況から、改定は当分見送るべきだと考える。
なお、今後は給水人口の減少に伴い、水道料金の減収も想定される。
町においては、年度ごとの経営状況を把握・検討し、料金を改定するべき時期には、事業の仕組みや必要性などについて水道利用者の理解と協力が得られるよう広報を行うと共に、サービス向上に努めてほしい。



新しい職員を紹介します

健康福祉課管理栄養士 長谷川 遥



「まちの皆さんの栄養指導などを担当します。ここは高齢者の方が元気で、声を掛けてくださるのでうれしいです。まだ覚えることがたくさんありますが、皆さんに『食』について考えていただく力になりたいと思っていますので、よろしくお願いします」

共同参画時代の自分磨きセミナー① 男女共同参画週間事業

「男だてら」に「女泣き」

6月23日～29日は男女共同参画週間です。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」。
私たちの回りの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか

日時 6月27日（土）午後2時～午後3時50分
会場 とりぎん文化会館 第1会議室
内容 講師の奥山和弘さん（静岡県掛川西高校副校長）による講演会
入場 参加無料
主催 鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」
協力 鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク
問合せ よりん彩（電話 0858 - 23 - 3901）

日野病院です

お元気ですか

こんにちは。日野病院の井上和興と申します。1年間鳥取大学で糖尿病の研修をさせていただき、今年度より、また日野病院で勤務させていただくこととなりました。また、日野町での暮らしを楽しみにしております。

最近、「コーチング」というものを日野病院のみんなで勉強を始めました。コーチングとは、相手の可能性を信じ、自発的に思考・行動を促しながら、目標達成・自己成長などをサポートするコミュニケーションの手法です。その中の「未完了」という考え方を紹介します。

私たちは、家庭、仕事、学校など生活の中で、いろいろな目標を立てることがあると思いますが、その目標達成の障害となるひとつの原因に、エネルギー漏れが考えられます。エネルギーの主な原因は、「気がかり」です。

「気がかり」なことがあると、そこにエネルギーが消費され、本来目標達成に向けて使いたい力が漏れてしまいます。

例えば、「妻に謝ろう」と思いながら謝っていない・「机の上を整理しよう」と思っているが来ない・「食事制限をしよう」と思いながらやっていない」などなど。

このような「気がかり」のことを、コーチングでは「未完了」と呼びます。

「気がかり」なこと

（人生心がけ次第）

日野病院内科医師 井上和興

小さいものから大きなもので、未完了は確実に私たちのエネルギーを奪っています。

そして、私たちは未完了を抱えたまま生活しています。

このような未完了な状態では、私たちの行動は重くなります。逆に、完了するとスッキリ感が得られて、生活に一段と意欲がわいてきます。

ちなみに、私は今まで朝にひげをそろうと思っていながら出来ていなかったもので、毎朝ひげをそることから一日を始めています。

皆さんも、まず身の回りの小さな「気がかり」から完了してみませんか？



理学療法士の田中先生（左）が、私の師匠の足立先生（右：後姿で申し訳ありません）からコーチングを受けている光景です

まちの介護予防だより 連載⑫

役場健康福祉課（電話 72 - 0334）

カラダとココロの

介護予防

外に出かけて心も体もリフレッシュ

閉じこもりのサインに要注意

一日の行動範囲のほとんどが家の中や庭先ぐらいで、この状態が一週間続くと「閉じこもり」のサインです。

「閉じこもり」は、知らないうちに体力や心肺機能を低下させ、転びやすくなったり、めまいを起こしたり、疲れやすくなったりします。

また、外からの刺激が少なくなり、ぼんやりすることが多くなったり、ひどい物忘れを起こす要因になります。

そのような状態が続くと、日常の活動さえも難しくなり、寝たきりや認知症につながる危険があります。

お出かけの達人は閉じこもり予防

閉じこもりを予防するため、外に出る楽しみを見つけ、お出かけの達人になりましょう。

例えば、散歩に出かけることで四季を肌で感じたり、地域の活動や催しに参加することで刺激を受けたりと、日常が活性化され、生活の質が高まります。その結果、自身の健康維持や生きがいづくりにもつながります。

趣味や活動の輪を広げ、楽しい毎日を過ごしましょう。



閉じこもり危険度チェック

☒ 「はい」と思う項目をチェックしてみましょう

再確認

活動

- ☐ 1週間に1回以上は外出している
- ☐ 運動などで体を動かしている
- ☐ 出かけることが好き
- ☐ 趣味や楽しみがある

生活

- ☐ 1日3食バランスを考えて食べている
- ☐ 何か興味や関心がある
- ☐ 家庭内での役割がある
- ☐ お金の管理を自分でしている
- ☐ おしゃれに気を配っている

社会

- ☐ 相談相手がいる
- ☐ 地域の催しや活動に参加している
- ☐ 人と話す機会がよくある
- ☐ 世の中のニュースに関心がある

☐ にチェックはいくつありましたか？
「はい」を増やしていくことが大切です

町長部局

町 長 景山 享弘

電話 72 - 0340

(兼) = 兼務 (併) = 併任

健康福祉課

電話 72 - 0334

課長 山形 知博
課長補佐 音田 充
課長補佐 滝田美紀子

住 民 課

電話 72 - 0333

課長(兼) 埴川 正文
課長補佐 石田 信広

企画政策課

電話 72 - 0332

課長 妹尾 秀博

総 務 課

電話 72 - 0331

課長 山形 克彦

商工観光係

係長(兼) 稲田 正純

主事

山県 実

農林振興係

係長 矢田貝慎一

主任

住田 秀樹

地域包括支援センター

所長(兼) 山形 祐子

嘱託

山形美由紀

健康福祉センター

所長 山形 祐子

嘱託

山形美由紀

保険医療係

係長 田貝 嘉彦

保健師

渡辺 江理

健康対策係

係長 生田 季香

主事

伊田 達彦

保健衛生係

係長(兼) 山形 祐子

主任

生田 直子

福祉係

係長(兼) 音田 充

主任

生田 直子

戸籍住民係

係長 後藤 一則

主事

瀬崎 将太

税務係

係長 伊田 喜浩

主任

荒木 憲男

情報政策係

係長 埴川 和之

主事

矢田貝亮一

企画政策係

係長(兼) 妹尾 秀博

主任

三好 達也

山村開発センター

所長(兼) 山形 克彦

(利用申込みは住民課まで)

防災係

係長 吉原 敏治

嘱託

山川 洋介

財政係

係長 池田 俊弘

主事

湯原 愛子

人事庶務係

係長 遠藤 律子

主事

神崎 猛

自立政策推進本部

副本部長 山形 克彦

主事

吉川 理恵

農業委員会

電話 72 - 2103
局長(併) 柴田 孝志
係長(併) 矢田貝慎一
主事 中田 早文

日野病院組合

電話 72 - 0351
派遣 渡部 裕之

嘱託

宮田 直美

嘱託

長尾 美香

嘱託

谷口 正美

嘱託

砂流 愛香

嘱託

加藤 文子

嘱託

荒木 一恵

現業主事

多賀えり子

現業主事

西村 和美

主任保育士

音田 浩子

主任保育士

宇田川三枝

主任保育士

寺本かをり

所長補佐

音田真理子

所長

長谷川真由美

電話 72 - 0238

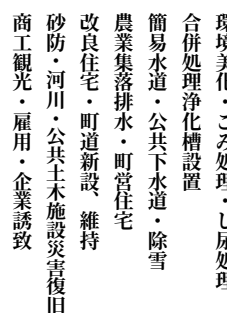
ひのっこ保育所

議 会

電話 72 - 0335
議会議事事務局
局長 長谷川弘信
書記(併) 池田 俊弘
書記(併) 埴川 和之
嘱託 木村 久美

日野町機構図

教育委員会事務局 電話 72-2107
課長 頭本みどり



給与の源泉所得税の
納付期限をお忘れなく

給料・賞与にかかる源泉所
得税の納付期限は次のとおり
です。

毎月納付の人 平成21年6月
支給分：納付期限 7月10日
(金)

納期特例の人 平成21年1月
6月支給分：納付期限 7
月10日(金)

※納付すべき税額がない場合
でも、給与などの支払があれ
ば、納付書を作成のうえ、税
務署へ直接提出してください。

家屋・土地の異動の
届出について

家屋(車庫・物置なども含
む)を取り壊したり、新築・
増築をした場合は、町への届
出が必要です。

また、土地の利用状況など
に変更(例 畑の一部を駐車
場利用するなど)がある場
合も同じく届出が必要です
で、該当する場合は役場住民
課までご連絡ください。

なお、届出がされないと、
誤った固定資産税が賦課され
る場合があります。必ず届出
をお願いします。

届出・問合せ 役場住民課
税務係(電話72・0333)

税務職員募集

国税庁では、次のとおり税
務職員を募集しています。
受験資格 昭和63年4月2日
平成4年4月1日生まれの人

試験の程度 高校卒業程度
申込期間 6月23日(火)～
6月30日(火)

※申込書はなるべく郵送(簡
易書留)で提出してください
申込先 第1次試験地を担当
する人事院各地方事務局
第1次試験 9月6日(日)
第1次試験合格発表 10月8
日(木)

第2次試験 10月15日(木)
10月22日(木)までの間の
指定する日

最終合格発表 11月11日(水)
受験申込書などの請求・問合
せ 広島国税局総務部人事第

二課試験研修係(〒730・
8521 広島市中区上八丁
堀6・30、電話082・22
1・9211)または、米子
税務署総務課(電話0859・
32・4121)まで

介護支援専門員実務研修
受講試験

試験日 10月25日(日)
会場 西部 鳥取大学医学部、
中部 倉吉体育文化会館、東
部 県立福祉人材研修セン
ター

受験申込受付 7月1日(水)
～7月31日(金)まで
申込先 県立福祉人材研修セ
ンター(鳥取市伏野)

申込方法 持参または郵送
(郵送の場合、7月31日消印
有効)

受験案内・申込書配布 6月
23日(火)から、役場健康福
祉課で配布します

問合せ 県社会福祉協議会
(電話0857・59・633
6)

■教育委員会からのお知らせ 補正予算などについて審議

教育委員会では、5月21日に臨時会、6月3日に第6回の
委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

【臨時会】

▼議案① 日野町教育委員会
事務局職員の人件について
6月1日付の人事異動を承
認しました。

【第6回委員会】

議案① 平成21年度日野町一
般会計補正予算書の提出につ
いて 6月議会に提出する今
年度予算の補正について審議
しました。

しました。

内容は、①小中学校の学力
向上支援事業にかかる経費の
追加、②小学校英語活動経費
の追加、③中学校少人数学級
協力金の皆減、④中学校運動
部活動外部指導者謝金の追加、
⑤歴史民俗資料館外回廊支柱
修繕、⑥人権啓発活動委託事
業費の追加などです。

事業者の皆さんへ



平成21年
経済センサス・基礎調査

ご協力をお願いします



6月中に、調査員が調査
票を持って、町内の各事
業所を訪問します。
調査票が届いたら、「調査
票の記入のしかた」をご覧
いただき、もれなく記入
してください。

総務省統計局

これからのホールイベント

6/28(日)

町制 50 周年記念 第 13 回 日野川音楽祭

13:00 開演 (12:30 開場)

- 会場 町文化センター／ホール森の音楽隊
- 料金 500 円 (小学生以下無料)
- 出演 伯耆ジャズ倶楽部、きじまたい、シローズ、ロス・レガリトス、ジミー柴田、瞳の会、コーラスグループ・アザレア、てーげーなんくるないさーず、森の子合唱団、桐糸音、合唱団おしどりたち&コール白鳥
- 主催 日野川音楽祭実行委員会

7/19(日)

町制 50 周年記念 第 5 回 日野川合唱フェスティバル

13:00 開演 (12:30 開場) **入場無料**

- 会場 町文化センター／ホール森の音楽隊
- 出演 コールやまばと、コーラスグループアザレア、合唱団おしどりたち、森の子合唱団、アイリス合唱団、NB 合唱団、コールフォルテシモ、昔乙女合唱団
小椋美香子さん(特別出演)
- 主催 日野川合唱連盟



7/25(土)

町制 50 周年記念 谷川真理さん講演会

19:00 ~ 20:00

- 会場 町文化センター／ホール森の音楽隊
- 講師 谷川真理さん
(マラソンランナー・タレント)
- 入場料 無料 (整理券が必要です)
- 主催 D.O. スポーツ
- 問合せ 町教育委員会 (電話 72 - 2107)



一緒に歌いませんか

町内合唱団
メンバー募集中

みんなで楽しく歌いましょう。初めての人も大歓迎です

合唱団おしどりたち

練習場所 町文化センター
練習日時 月 3 回 (月曜日)
20:00 ~ 21:30
内 容 童謡、叙情歌など
連絡先 長尾光貴さん (電話 090-1184-7478)
または文化センター
(電話 72 - 1300)

コーラスグループ・アザレア

練習場所 町公民館
練習日時 第 2・第 4 水曜日
20:00 ~ 21:00
内 容 童謡、ポピュラー、金子みすゞ作品など
連絡先 鳥居敏子さん
(電話 74 - 0854)

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前 9 時 30 分～午後 6 時
土・日 午前 9 時～午後 5 時

カレンダー

○印が休館日です

7 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館の展示コーナー

松本節哉さん 米寿作品展
～和風・墨彩画・陶芸など～

7 月 1 日 (水) ~ 30 日 (木)

●町歴史研修会公開講座

7 月 16 日 (木) 10:00 ~

場所: 山村開発センター

- テーマ: 「たたら資料について」
- 講師: 川上護さん

●木のおもちゃづくり

7 月 19 日 (日) 9:30 ~ 12:00

場所: 図書館車庫

- 組み木のパズルなど (要材料費)

●図書館おはなし会

7 月 25 日 (土) 10:00 ~

場所: 図書館絵本コーナー

- 夏休みに楽しむ本、おはなし、わらべうたなど (参加無料)

●サイエンスアカデミー講座

7 月 25 日 (土) 10:30 ~

場所: 図書館郷土資料コーナー

- テーマ: 「集団発生する感染症と対策」
- 講師: 堀井俊伸さん (鳥大付属病院)

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1

電話：74-0212 FAX：74-0105

E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

砂像の迫力に感動 ▼おしどり学園町外研修



個性的な砂像の数々を展示

5月19日、おしどり学園の町外研修を行いました。

今回は、めったに見ることのできない砂像を見学し、鳥取市での「世界砂像フェスティバル」に行きました。世界10カ国から参加の、高さ8メートル、幅30メートルのメイン砂像や、高さ6メートル、幅10メートルの砂像が10体あり、雄大かつ繊細な砂像の世界に学園生は感動していました。

砂像のテーマは「世界の童話」で、アリとキリギリス、白雪姫など多くの人が知っている物語をイメージして作られた大きな砂像を見上げ、全てが砂で出来ていることに感心しました。当日は天気もよく、歩き疲れる学園生もいましたが、しっかりと心に刻むことができました。

また、鳥取県立博物館にも足を運びました。

恐竜の世界や、県内の淡水魚・海水魚や動物のはく製などが所狭しと展示され、生態を詳しく研修することができました。時間が足りず心残りの面もありましたが、有意義な時間を過ごしました。



参加者で記念撮影

第4回おしどり学園のご案内

気軽に学んでみませんか。まずは一度お越しください

日時	7月17日（金）午前9時30分～午後0時30分
場所	町公民館
内容	「人権について」
その他	※都合により内容を変更する場合があります 当日は町営バスを臨時運行します。詳しくはお問合せください
問合せ	町公民館（電話 74-0212）

一緒に楽しく学びませんか

おしどり学園では、身近な行政の話や、生涯学習のきっかけづくりとなる内容を計画しています。

年齢関係なく、どなたでも自由に来ていただけます。学びたい内容があれば、気軽にご参加ください。当日参加もできます。

まずは、1回でも参加してみませんか、お待ちしております。問合せは、町公民館（電話 74-0212）まで

出前公民館のご案内

町公民館では、地域の皆さんと学習講座をつくる「出前公民館」を行います。

出前公民館は・・・

★誰でもOK（自治会、老人クラブ、PTAなど）

★どこでもOK（希望する場所で開催）

★いつでもOK（希望する日程で開催）

活動メニューの例です。

★出前行政講座

町の仕事、事業内容、各種制度などについて、気軽に楽しく学びたいという

★出前体験講座

色んな体験学習講座を実施。地域で生かすために、一緒に企画しましょう

申込み・問合せは、町公民館（電話 74-0212）まで

行ってきました出前公民館

4月15日、真住公民館で映画鑑賞を行いました。昭和52年に奥渡で撮影された「八つ墓村」を観賞し、昔話に花が咲きました。

また、景山町長による、町政についての講演もあ熱心に聞き入っていました。

活動方針など協議

▽町青少年育成会総会

5月7日、山村開発センターにおいて、平成21年度日野町青少年育成会総会を開きました。

平成20年度事業報告・決算の承認を受け、平成21年度活動方針について協議しました。

また、児童生徒の夏休み・冬休みの夜間パトロールの継続実施、高校生マナーアップさわやか運動への参加、携

帯電話有害情報閲覧防止

(フィルタリング)の推進、

家庭の日の推進などに力を入れて一年活動することを確認しました。

また、今年は役員改選の年

であり、会長に生田英明さん(日野町教育委員長)、副会

長に森田順子さん(日野更生

保護女性会日野町代表)が選ばれました。

保護女性会日野町代表)が

毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、
ともにうちとけた楽しい会話や
気持ちのよい汗を流すなど、
家族団らんの一日を
過ごしましょう。

日野町青少年育成会



ゆったりとした動きで、 心と身体を健康に

▽公民館活動紹介「ひだまりグループ太極拳」

活動日 月1回(講師有)月1～2回(自主練習)

講師 日中友好協会米子支部 事務局長 新庄裕子さん

活動内容 太極拳の練習。

毎月1回練習していますが、

練習日は講師の都合により決まっています。

月1～2回の自主トレーニングをしています。

「簡化24式」と「功夫扇」に現在挑戦中です。

▽参加してみたい方は、気軽に公民館までお問合せください。



子どもと地域の大人の交流

～居場所づくり事業開催中～

「地域の子どもは地域で育てる」現在、根雨小学校と黒坂小学校に地域の大人が訪問し、子どもたちと交流を深めています。第1・3水曜日が根雨小学校、第2・4水曜日が黒坂小学校です。

各小学校の地域の大人が、放課後に多目的教室で、けん玉や将棋、折り紙、オセロなどをして一緒になって楽しんでいます。子どもたちも、この日を楽しみに待っています。皆さんも一緒に子どもたちと触れ合い、元気をもらいましょう。

★将棋やお手玉など、昔遊びの道具が不足しています。お持ちの遊び道具を持参して一緒になって触れ合っていただける人を募集しています。決して教える立場ではありません。子どもたちとの交流が目的です。

時間は、午後3時から午後4時30分までです。問合せは町公民館(電話74-0212)までどうぞ。

青パト会員募集中

地域の子どもは地域で育てる。地域で守っていきましよう。あなたの力が必要です。

町地域防犯・生活安全パトロール協議会(通称青パト)

では、子どもたちや高齢者を

不審者から守るパトロール

に参加していただける会員

を募集しています。車で町

内を回ってくださる人、下校

時に通学路に立ってください

すが、安全・安心な地域づくりという同じ目的を持っています。不審者による事件を未然に防ぎ、全町・各地区で、多くの会員の力で、安全・安心な地域づくりをしようではありませんか。会員になっていただける人は、協議会事務局(町公民館74-0212)までご連絡ください。

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1

電話：72-1191 (FAX兼)

E-mail: rinpokan@town.hino.tottori.jp



丁寧に色付け

クレイフラワー教室
5月9日と16日の2回、下榎集会所で、クレイフラワー教室を開きました。
今回は、米子市の妹尾仁津



今年も元気に学習を

榎の実学習会開講式
本年度の榎の実学習会の開講式が、5月12日に開かれました。
式には、小学生21人と、

「なかなか上手にできたので、次は少し背伸びをして、大きめの作品に挑戦したい」と意気込む参加者もいました。これまで作った作品の展示本を、隣保館・集会所に展示していますので、ぜひご覧ください。

美さんの指導で、ドクダミ草を作りました。
今回の参加者は、初めてクレイフラワーを作るという人が多く、本物そっくりの見本に驚いていました。
1回目は形を作って乾燥させ、2回目に色付けをして完成させました。

中学生11人、小中学校の先生方、自治会長や保護者のほか、教育委員会と隣保館職員が出席し、それぞれ激励の言葉を児童生徒に送りました。
また、児童生徒の代表が、1年間の目標や、休まず学習会に参加するなどの決意を発表しました。
新しく榎の実学習会の仲間となる1年生5人は、自己紹介をして、かわいい笑顔をつまみまいていました。
▽榎の実学習会は、2月までの間、中学生が毎週木曜日に、小学生は毎週火曜日に開きます。

7月の学習講座予定

■編み物Ⅱ 7月11日(土) 午後1時～

■生け花(草月流) 7月21日(火) 午後7時30分

■陶芸(3回シリーズ) 6月20日(土)、7月11日(土)

日程など変更になることがあります。詳しくは下榎隣保館へ
▼どの講座も2時間の予定です。町民どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください

7月10日から8月9日は「部落解放月間」

部落解放月間は、「同和对策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を記念して、鳥取県が翌年の昭和45年に制定しました。

期間中、県内では、県民一人一人が同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくよう、講演会や研修会など、さまざまな啓発活動が行われます。

下榎隣保館では、毎年『部落解放人権尊重標語』を皆さんから応募いただき、入選作品をお知らせしています。

今年の入選作品は、来月号でお知らせしますので、楽しみにしておいてください。今年応募できなかった人は、ぜひ来年応募してみてください。

人権啓発パネル展も行います

啓発パネル「人の値うち」「人権感覚度チェック」を、次の会場で展示します。

【7月10日～20日：下榎集会所】【7月21日～31日：町公民館】【8月1日～9日：町図書館】

人権のまち ひの

2009年6月

希望あふれる地域づくりを

▽町人権・同和教育推進協議会総会と
研修会を開きました

4月24日、町山村開発センターで、各自治会をはじめ、各種組織・団体の代表者など、会員86人が出席し、2009年度総会と研修会を開きました。（研修会の内容は次回以降に掲載します）

新役員が決定

よろしく願います

役員の任期満了（2年）に伴い、次のとおり新役員が決まりました。

▽会長 景山享弘（日野町長）
▽副会長 佐々木秀明（町議会議員）
▽副会長 西村正満（部落解放同盟下榎支部長）
▽監事 山川洋介（町民生児童委員）
▽監事 長谷川百子（町農業委員）

【行政部会】▽部会長 矢田貝勝（町民生児童委員会）
▽副部会長 大谷芳徳（日野

総合事務所長

【地域社会部会】▽部会長 田貝英雄（根雨2区自治会長）
▽副部会長 柴田滋（町公民館運営審議会委員）

【企業部会】▽部会長 青砥昭雄（町社会福祉協議会長）
▽副部会長 加藤和臣（JA鳥取西部農協日野支所長）

【保学部会】▽部会長 手島千恵里（根雨小学校長）
▽副部会長 佐野精彦（ひのっこ保育所保護者会長）

【広報部会】▽部会長 森田勝彦（町社会教育委員他）
▽副部会長 長谷川真由美（ひのっこ保育所長）

景山町長あいさつ（趣旨）

今年、日野町の人口は4000人を切り、少子高齢化がますます進んできました。これから日野町がどのように進んでいくか、みんなで考え助け合って生きていくことが大切です。都会のように隣人が誰だか分からないのではなく、自然や繋がりが豊かなこの町では、みんなが手を取り合って誰かが心豊かに生活することができると思います。そのような地域にならないといけない、創って行かなければならないと思います。

昨年度は36の自治会で小地域座談会が開催され、高齢者の問題や地域の課題について話し合っていたいただき、大変有意義でした。ひとえに自治会長さんのご努力と感謝いたします。

今年度はぜひ、全自治会で開催できますよう皆さんのご尽力をお願いします。ともに手をとり、住みよい日野町を目指して頑張ります。

決算案、事業計画・予算案を決定

総会では、2008年度事業報告・決算、2009年度事業計画案・予算案について審議・承認されました。

【2008年度事業報告】▽小地域座談会開催（36自治会）▽町人権・同和教育研究集会を開催（12月11日に、243人参加）▽小地域座談会推進員研修会（8回、延べ157人参加）▽人権講座（5回、延べ416人参加）▽各種研究集会・大会等への参加、広報紙の毎月発行など

【2008年度収支決算】▽収入総額357,387円（町補助金ほか）▽支出総額357,387円（講師謝金、広報紙発行、部会研修費、研究集会開催、研修会参加費用、研修資料・器材など、事務的経費）

【2009年度重点目標】①小地域座談会の開催、②小地域座談会へと繋がる人権・同和教育研究集会の開催、③部会研修および広報活動の充実、④人権講座、交流事業の実施

【2009年度収支予算】▽収入総額400,100円（町補助金）▽支出総額400,100円

協議会からお願い

協議会の大きな事業のひとつは、小地域座談会の開催です。

100人が暮らす地域には、当然100人の人権があります。すべての人は「いつでも、どこでも、どんな場合でも、どんな状況でも」幸せに生きる権利を持っています。

「子どもだから」「大人だから」「高齢者だから」「女性だから」「障害があるから」という理由などで分けて決めつけたり、自ら仕方がないことと、思ってしまったらするもので

はありません。

人権課題は、日常生活の中にも不安や悩み、困りごとなどのさまざまな形で存在しています。それを個人や家庭の問題だとしたり、仕方がないことだと諦めたりせず、みんなで話し合って、希望を持って暮らし続けられるような地域の仕組みを作っていくことができます。ますます大切になってきます。

各自治会で開かれる座談会は、このようなことも含めて話し合っていたく場です。積極的な開催と、皆さんの参加をお願いします。

おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

▼開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

7月の開催日

■1日・8日・15日・29日(水)

中庭や園庭の散歩・しゃぼんだまや水遊びをします。カニやカエル、カタツムリやタニシなどの生き物を見つけましょう。濡れてもよい服装を準備ください。雨の日は小麦粉粘土や新聞紙などで遊びましょう。

■3日・10日・17日・31日(金)＝子ども用品リサイクルデー

■22日(水)＝図書館からのおはなし会(9:45～)

親子で楽しめる手遊びや、ふれあい遊びの紹介もあります。

■24日(金)＝保健師による育児相談(10:30～)

ワンポイント育児講座もあります。

毎回、3組から多いときは7組の親子が参加され、友達の輪が広がっています。

■5月1日(こいのぼり作り)

色画用紙のうろこに親子で絵を描いたり、みんなで1枚ずつうろこを貼って、大きなこいのぼりを作りました。泳いでいるように部屋に飾ると、みんな見上げて拍手喝采でした。

■5月13日(アジサイの花作り)

障子紙を、青や紫、ピンクの水性ペンでぐるぐると描いてから水でにじませて、淡い色合いのアジサイの花ができました。にじんだ色の偶然の面白さに、不思議そうな子どもたちでした。

色画用紙を折って葉を作り、部屋の白い壁に少し早めのアジサイの花を咲かせました。

■5月27日(アサガオとヒマワリの種まき)

小さな手で、お母さんと一緒に小さな種をまきました。いつ芽が出るのか楽しみにしています。

友達やお母さん、ボランティアの皆さんと一緒に遊びましょう。保育所の友達とのリズムダンスもあります。友達を誘って遊びに来てください。お待ちしております。

連絡先 ひのっこ保育所(電話 72-0238)

役場健康福祉課(電話 72-0334)

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

空谷に尼住む跡や藤の花

(講師)谷

悦子

咲くものは咲き終へ緑に沈む村

安達つるゑ

谷深し老鶯の声透き通る

荒木 習子

里帰りたら芽和えに舌つづみ

梅林 春子

乳母車に乗せらる母者牡丹園

勝瀬 京子

竹の子も竹となりたる風拾ふ

川上 文子

図書館のインクの匂う薄暑かな

久城 霞溪

新緑や薄絹のごと昼の月

徳本千鶴子

湖荒れて一艘もなし白魚舟

真壁富貴枝

(五十音順)

事業主の皆さんへ ～労働保険の年度更新を～

労働保険の年度更新手続きが始まっています。

平成20年度の確定保険料申告、平成21年度の概算保険料および石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金の申告・納付が必要となりますので、7月10日(金)までに年度更新手続きを行ってください。

申告書は、期間中、集合受付会場または鳥取労働局で受付けています。

なお、指定の認証局発行の「電子証明書」が必要ですが、申告書右側上部に印書してあるアクセスコード(8ケタの英数字)を使うと、電子申請による申告書作成が簡単にでき、電子納付も可能です。

集合受付会場 山村開発センター

受付日時 6月26日(金) 午前9時30分～午後4時
問 合 せ 鳥取労働局労働保険徴収室

(電話 0857-29-1702)

編集後記

■全国広報コンクールでは、思いがけず入選することができ、今まで被写体になってくださった皆さんにお礼を言いたい気持ちです■写真の中でも、広報紙の顔である表紙写真には、一番気を使いますね■写真といえども動きを感じさせないとつまらないし、写真だけで状況がわかるものでなければ…と思いながら写真を選んでいます■今月の表紙はどうか。感想を聞かせてくださいね(i)

届出 5月11日～6月10日 敬称略
おくやみ
ご冥福をお祈りします
(氏名) 5月届出分 (年齢) (住所)
八谷 奕淳 83歳 下榎
入江 寛一 89歳 根雨
高橋 睦子 72歳 榎市
6月届出分

6月1日現在

わたしの町

(前月比)

人口 3,948人(-12)

男性 1,850人(-9)

女性 2,098人(-3)

世帯 1,526戸(-3)

7 月 JULY (文月)

くらしのカレンダー



1 水	不燃ごみの収集日 (全町)
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 がん検診 (集団検診) 町公民館 ※詳しくは右下をご覧ください
7 火	法律相談 開発センター 午後1時～午後3時 申込み: 町社会福祉協議会 (74-0338) 7月3日必切 乳児健診・BCG予防接種 開発センター 受付: 午後1時15分～午後1時30分 がん検診 (集団検診) 開発センター ※詳しくは右下をご覧ください
8 水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 資源ごみの収集日 (全町)
9 木	
10 金	
11 土	隣保館陶芸講座 下榎集会所 午後1時30分～ 隣保館編み物講座 老人憩の家 午後1時～
12 日	第64回日野郡民総合体育大会 主会場: 日南町
13 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時
14 火	
15 水	古紙の収集日 (全町)
16 木	
17 金	
18 土	隣保館陶芸講座 下榎集会所 午後1時30分～

18 土	ねう祭り 根雨地内 午後6時～ (大雨中止)
19 日	町制50周年記念 日野川合唱フェスティバル 町文化センター 午後1時～
20 月	海の日 (可燃ごみの収集は休みます) ※21日に月曜日の地区の可燃ごみも収集
21 火	全町の可燃ごみを収集します 隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
22 水	軟質プラスチック、発泡スチロール、 衣類・布団の収集日 (全町)
23 木	
24 金	
25 土	町制50周年記念 谷川真理さん講演会 町文化センター 午後7時～ (要整理券)
26 日	町制50周年記念 第32回鶴の池マラソン大会 鶴の池湖畔 開会式: 午前10時～
27 月	
28 火	
29 水	ペットボトルの収集日 (全町)
30 木	
31 金	固定資産税2期分、国民健康保険税1期分、介護保 険料1期分、後期高齢者医療保険料1期分納期限

※がん検診 (集団検診) の対象地区・受付時間

▼6日 (月) …中菅、中菅中央、近江・畑、下・中・上
上菅、井ノ原、諏訪、漆原、下福長 (受付時間=胃がん: 午
前8時～午前9時、大腸・肺がん: 午前9時～午前10時)

▼7日 (火) …根雨1・2区、高尾、後谷、金持、板井原、
濁谷、門谷、秋縄、三土 (受付時間=胃がん: 午前8時～午前
9時、大腸・肺がん: 午前9時～午前10時)

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

■山陰合同銀行根雨支店

「音田定穂さん絵画展」～7月10日まで

「根雨小6年生組み木作品展」7月11日～7月15日

「平野流ちぎり絵展」7月13日～8月10日

■島根銀行根雨支店

「野坂正昭さん写真展」～6月30日まで

■蔵美術館 「特別展 (予定)」7月上旬～8月16日

■県西部地震展示交流センター 「梅雨と台風シーズ
ン、豪雨水害と土砂災害写真展」～7月29日まで

直通電話
総務課 72-0331
健康福祉課 72-0334
議会事務局 72-0335
学校給食センター 72-1167
企画政策課 72-0332
産業振興課 72-2101
農業委員会 72-2103
地域包括支援センター 72-1852
役場代表番号 (夜間・休日) 72-0331

住民課 72-0333
黒坂支所 74-0211
教育委員会 72-2107
ひのっこ保育所 72-0238
出納室 72-2104
町公民館 74-0212
文化センター 72-1300
下榎集会所 72-1191

町長の定期便

第39回

ラフティングに初挑戦

田植えも終わり、町全体が青葉に包まれ、大自然に囲まれた豊かさを実感しています。

母なる川、日野川では、6月1日からアユ漁が解禁になり、待ち受けていた太公望たちが釣り竿を並べています。特に、町内で釣れるアユは急流で身が締まり、西日本でトップクラスの味だとの評判です。皆さんも楽しみにしてください。

5月31日には、大型ゴムボートでの日野川下り（ラフティング）に初めて挑戦しました。

今では町の風物詩になっていますが、これは3年前、当時の浜副日野病院長が提案されたものです。その後、運営が町からD.O.スポーツに替わり、町内外から多くの皆さんに楽しんでいただき、「ラフティングのまち日野町」が認知されつつあります。

参加した感想は、スリル満点の面白いスポーツですが、まずは乗ってみなくては分かりません。川面から眺める周辺の美しさを再認識すること請け合いです。リーダーの指導のもと、全員で力を合わせてパドルを漕ぎ、岩の間や急流を下ったときの達成感は格別なものでした。

途中、ボートから川に滑り落ちましたが、昔の川遊びを思い出し、童心に返った半日でした。今年は、日野町制施行50周年の節目の年です。記念行事が次々計画され、すでに始まっています。内容のあるものばかりです。皆さんもぜひ参加いただいて、実りある一年にしたいと願っています。

(6月9日記)

日野町長 景山 享弘

町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 64



ほうれん草ときのこのじゃこチーズ和え

▼栄養量（全体で）

エネルギー：59kcal たんぱく質：5.0g
脂質：3.3g 食塩相当量：0.8g

いつものおひたしにひと工夫
カリカリじゃこ、にんにくの食感を楽しんで

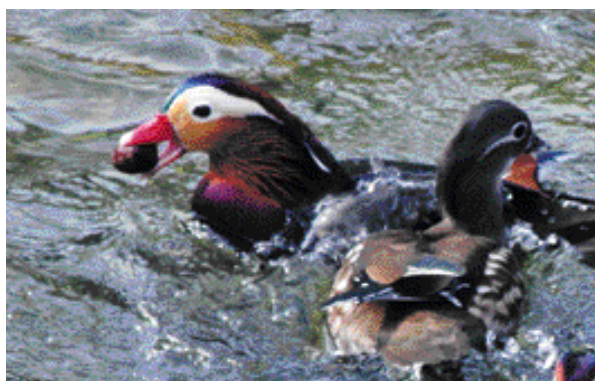


【材料】4人分

- ほうれん草 (250g) ●しめじ (1/2 パック)
- 酒 (大さじ 1/2) ●水 (大さじ 1)
- A【ごま油 (大さじ 1/2)、にんにく (1/2 かけ) ちりめんじゃこ (20g)】
- しょうゆ (大さじ 1/2)
- 粉チーズ (大さじ 2)

【作り方】

- ①ほうれん草はゆでて水気を切り、4 等分の長さに切る。しめじは石づきを取って小房にほぐし、酒と水で酒炒りにする
- ②A をフライパンに入れて中火にかける。にんにくの香りがして、じゃこがカリカリになったら火を止める
- ③①に、しょうゆと粉チーズをかけて和え、器に盛って②を油ごとかける



『大きなドングリ、大丈夫?』『このまま丸飲みさ。ごちそうさん』
撮影 ●塩飽洋太郎さん（岡山県井原市）

子育て真っ最中

オシドリ

VOL. 136



スズメやツバメの可愛い鳴き声が聞こえてきます。黒坂カワコ公園のマガモは、カラスの襲撃に必死で耐え、子育てを頑張っているそうです。自然界は本当に厳しいですね。

北帰行したオシドリの情報が入ってきました。日本オシドリの会は、人里近い場所での繁殖を確認したそうです。札幌（校庭）、青森（りんご園）、福井（田んぼ横）、岩手（養魚場に設置した巣箱）などです。

私たちの住む日野でも、人知れず新しい命が誕生していることでしょう。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話72・0271）